

＝ 中 ＝ 進む!! 川床中!!

長島町立川床中学校 便り

第 11 号

平成 30 年 2 月 23 日（金）

名著「君たちはどう生きるか」から学ぶ

校長 脇田 武志

80 年間読み継がれ、最近、漫画版と新装版の小説が同時出版された『君たちはどう生きるか』。（吉野源三郎著）久しぶりに読み返し、この作品は“**本質的な人間の有り様**”を描いているということを再認識しました。生徒にも保護者にも教師にも是非読んでもらいたい本です。（学校図書室にも漫画版・文庫版を購入）

舞台は 1937 年。主人公は中学生「コペル君」とその叔父さん。世の中や生きる意味について次第に自らの頭で考え始めたコペル君を、叔父さんが導いていくというのが主なストーリー。今を生きる私たちが様々な困難に直面したとき、それに立ち向かうためのヒント、さらには勇気をも与えてくれる作品で、叔父さんがコペル君に伝えたことの中で、印象深かった部分を幾つか紹介します。

< 感じたことをことばにするのが大事 >

友人の浦川くんをいじめていた山口くん。山口くんを懲らしめようとしたガッチン。でも浦川くんは「もうやめて」と、自分をいじめていた山口くんを助けました。そしてガッチンの勇気や、浦川くんのやさしさに胸を打たれたコペル君。その感動をことばにできるのが立派だと、叔父さんはコペル君に伝えました。

< なぜ勉強が必要か >

ひとりの人間として経験できることには限りがある。しかし人間はことばや書物で経験を伝えあうことができる。広い経験をまとめあげていったものが学問のうえに新しい経験を積んできたから人類は進歩することができた。だからできるだけ学問を修め、人類の経験から教わり、まだ解くことができていない問題のために尽力すべき。ゼロから学んでいたら人間は進歩できない。だから過去から学んで、新しい未来をつくっていく。

< 生産する人になること >

コペル君は、豆腐屋を切り盛りする浦川くんの姿を目撃。立派にはたらく浦川くんに感化されるコペル君。その様子を叔父さんに伝えると、「浦川くんは子どもながらにして生産する側にまわっていて立派だ」と評しました。人間の価値は「消費する人か生産する人か」で見べきだと。

< 苦悩の意味 >

友だちを裏切ってしまったコペル君は、学校に行けなくなる。そんな彼に叔父さんは「悲しみや苦しみの意味」を教えました。人との不調和を苦しいと感じるのは、人間同士調和して生きてゆくべきもの。才能を伸ばし、その才に応じて働いてゆけるはずなのに、そうでない場合に苦しく、やりきれなく感じるのは、それが本来あるべき姿だから。もっとも苦しいのは、「自分が取り返しのつかない過ちを犯してしまった」という意識。それを苦しいと感じるのは、正しい道に従って歩こうとしているから。

僕たちは、自分で自分を決定する力をもっている。

だから誤りを犯すこともある。

しかし——僕たちは、自分で自分を決定する力をもっている。

だから、誤りから立ち直ることもできるのだ。

心に苦痛を感じたら、それは自分が正しい道に進もうとしているサイン。

以上の他にも様々なことを考えさせられる作品です。是非読んで、自分なりに考えてほしいと思い紹介しました。



鰯教室

中学校の家庭科に「地域の食材と食文化」という単元があり、それにちなんだ体験学習として、2月21日(水)に鰯教室を開催しました。これは、地産地消の促進、魚食の普及を目的として、東町漁協の方々のご厚意で、鰯王を用いた学校料理教室です。

ブリのさばき方講座の後、調理実習を行いました。さばいたばかりの新鮮なブリはとてもおいしく、鰯王レシピまでいただいて、最高の体験学習となり、大満足の2時間でした。

長島町の特産物である鰯は給食や各家庭でもよく食べられています。自分の手で調理したことのある生徒は少なかったようです。おかげで貴重な体験をすることができました。

東町漁協の方々に感謝です。



入学説明会 ～新1年生の入学を楽しみにしています～

1月26日(金)、来年度の新1年生(川床小学校6年生)と保護者を対象に入学説明会を行いました。中学校生活に関する説明と制服採寸、希望者には部活動の練習も見てもらいました。少々緊張気味の6年生でしたが、礼儀正しい挨拶と元気のよい返事ができており、説明を聞く態度も立派でした。4月の入学式には、各自が目標をもって晴れやかな顔で入学してきてくれることを心待ちにしています。



表彰&合格おめでとう！

長島の子表彰

※()は学年

小島大尚くん(3)、杉山優馬くん(本校の卒業生、南高校2年)

英語検定

※()は学年

5級: 加世堂ひなさん(1)、田中明憂奈さん(1)、原口里歩さん(1)、牧恒友くん(2)

4級: 川畑潤平くん(1)、中菌洸耶くん(2)、中村颯海くん(2)、中村海来くん(2)

坂上夢稀さん(2)、田中明里さん(2)

長島検定

※()は学年

名人: 川畑潤平くん(1)、浦若菜さん(1)、加世堂ひなさん(1)、立野聖梨奈さん(1)、田中明憂奈さん(1)、石元雄太くん(2)、中村聖海くん(2)、山上柊太くん(2)、岩下海さん(3)、立野伶奈さん(3)、寺下歩さん(3)、冨永明来映さん(3)

特級: 岩下みなみさん(1)、坂上夢稀さん(2)、宮ノ原黄憂哩さん(3)



3月の行事予定

- 6日(火) 公立高校入試(7日まで)
- 9日(金) クラスマッチ
- 12日(月) 卒業式準備・予行
- 13日(火) 第71回卒業式
- 14日(水) 公立高校合格者発表
- 19日(月) 清掃カット校時、生徒会専門部会
- 22日(水) 川床小卒業式
- 23日(金) 修了式、大掃除、地域生徒会
- 25日(日) P T A主催転出教職員送別会
- 27日(火) 離任式

部活動終了時刻

卒業式まで 18:00 (完全下校時刻 18:15)
卒業式翌日から 18:15 (完全下校時刻 18:30)

「ノーチャイム」でも大丈夫(^_^)v

時間前集合が当たり前の川床中学校では、12月を試行期間として、3学期から本格的に授業等の合図であるチャイムをなくしました。実際、授業や集合に遅れる生徒はだれもいません。さすが川中生!

ちょっといい話

授業後、授業で使用した教具(たくさん)を担当が運ぼうとした瞬間の出来事です。中村海来くん、中菌洸耶くん、栗須蓮也くんの3人が寄ってきて、「持っていきますよ。」と言いながら率先して運んでくれたそうです。

自分の限界をちょっと超えてみないと、自分がどこまでできるかってことはわからない。

安東浩正(冒険サイクリスト)